



湿度の高い日が続いています。梅雨明けが待ち遠しいですね。暑くなり始めのこの時期は身体が暑さに慣れていないため、体調を崩しやすいともわれています。暑さに負けないようにたっぷり睡眠をとって、朝ご飯をしっかり食べて登園しましょう。

## 現在のひまわり状況

- 現在、感染症の報告はありません。  
※発熱や咳、発疹の症状のお子さんが増えています

## \*\*\* 夏に多い感染症 \*\*\*

発熱のお子さんが増えています。朝、熱が高い場合や、目やにや食欲が無いなどの普段と違う症状がある場合は、無理せず早めに休養して、症状が悪化しないようにしましょう。

### 伝染性膿痂疹（とびひ）

- 【感染経路】接触感染（虫刺されの引っかき傷などから細菌が侵入して、そこに触れることで、他の皮膚へ感染します。）
- 【潜伏期間】ブドウ球菌：2日  
溶連菌：約10日
- 【症状】かゆみ、かさぶた、分泌液
- 【登園停止期間】医師の判断

### 咽頭結膜熱（フール熱）

- 【感染経路】飛沫感染（咳やくしゃみなどの飛沫から感染）
- 【潜伏期間】5～6日
- 【症状】発熱、のどの赤み、のどの痛み、目の充血
- 【登園停止期間】症状がなくなってから2日経過するまで。

### 伝染性軟属腫（水いぼ）

- 【感染経路】接触感染（皮膚から皮膚への接触感染）
- 【潜伏期間】14～50日
- 【症状】かゆみ、水泡状のいぼ掻きこわすと、その周囲にも水いぼが広がります。
- 【登園停止期間】特に停止はありません。

### 腸管出血性大腸菌感染症

（O-157やO-111など）

- 【感染経路】接触感染（感染した人や家畜の便に汚染された食品などによる経口感染）
- 【潜伏期間】3～5日
- 【症状】腹痛、水様性の下痢、おう吐、血便など  
※溶血性尿毒症症候群を合併することがあります。（黄疸や貧血、尿毒症など重篤な症状があらわれ、危険です。）
- 【登園停止期間】医師の判断  
※特に小さなお子さんがかかると危険です。下の予防法を参考にしてください。
- 【予防】●食品を十分加熱しましょう。  
●調理、食事の前など、手洗いをしっかり行いましょう。

## ～園からのお願い～

- ★ホクナリンテープを貼っている時は、プールに入れません。体調が良く、プールに入れる場合はホクナリンテープを剥がしてから登園して下さい。
- ★虫よけパッチ、虫刺されパッチは剥がれて小さいお子さんの口に入ると危険ですので、必ず剥がしてから登園して下さい。
- ★爪が伸びていると、不衛生になったり、他のお子さんに爪が当たり、傷つけてしまうことがありますので、爪を短くきりましょう。毎朝のチェックをお願いします。
- ★衣服や持ち物に大きく記名をお願いします。

# ☀️ こんな症状があったら熱中症を疑いましょう

軽

めまい、立ちくらみ、こむら返り(筋肉痛)、手足がしびれる、汗がとまらない、気分が悪い、ボーっとする

中

頭痛、吐き気、体がだるい(倦怠感)、虚脱感、意識が何となくおかしい

重

意識がない、けいれん、体が熱い、呼びかけに対し返事がおかしい、まっすぐに歩けない



埼玉県マスコット「さいたまっち」

# ☀️ 熱中症かもしれないと思った時には

? 意識がありますか

はい

いいえ

救急車を呼ぶ



※救急隊到着までの間

涼しい場所へ避難する 服をゆるめ、体を冷やす

? 自力で水が飲めますか

はい

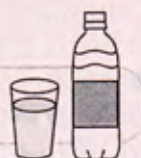
いいえ

医療機関へ



救急車を呼ぶ際は、「暑い環境」に「長時間」過ごした状況等をできる限り詳細に伝えてください。

水分を補給する



※たくさん汗をかいたら、塩分も補給しましょう

? 症状は改善しましたか

いいえ

※症状が改善しても、安静にして、十分に休息を取りましょう

お医者さんに行くべきが迷ったら、まず相談!!!

埼玉県 救急電話相談



#7119

ダイヤル回線・IP電話・PHS・都県境の地域でご利用の場合は

☎048-824-4199

小児救急電話相談 大人の救急電話相談 医療機関案内

【利用上のおお願い】  
救急電話相談は、電話でアドバイスをを行い、相談者の判断の参考としていただくもので、医療行為ではありません。あらかじめご理解のうえ、ご利用ください。(埼玉県医療整備課)

【聴覚障害者、音声・言語障害者向け医療機関案内】  
専用FAX 048-831-0099

【協力機関】埼玉県医師会・埼玉県看護協会・県内医療機関